びわこネイチャーゲーム通信

２００６年１２月発行

発行責任者：　辻田　良雄
TEL＆ｆａｘ：０７７－５７９－６６５９　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ: muamua@ex.biwa.ne.jp
滋賀県ネイチャーゲーム協会
ホームページ：http://homepage2.nifty.com/shiga-naturegame/（担当：近成）
事務局メールアドレス：shiga_naturegame@yahoo.co.jp　（担当：近野）
ＳＮＧ－ｎｅｔ：SNG-net-owner@yahoogroups.jp　（担当：山田）

びわこネイチャーゲーム自然学校 “ピノッキオ”を終えて

（担当：藤野充樹　理事）

本年で２回目となるびわこネイチャーゲーム自然学校が、葛川少年自然の家において７月 25 日･26 日の日程で無事行なわれました。

今年は梅雨が長引き、天候が危ぶまれましたが、当日は天気予報を覆し、とき折晴れ間がのぞくいい天気になりました。あいにく川遊びは河川の増水の為見送りましたが、その他のプログラムは順調に行なうことができました。

今年は参加者の顔ぶれも多彩で、お母さんと子供（娘さん）２人とおばあちゃん、お父さんと息子さん、また仲良し友達３人組と計９名の参加者でした。スタッフ３名（辻田さん、近成さん、私）と共にさながら大きな家族のようなアットホームな雰囲気の中、参加者、スタッフ共に楽しい時間を過ごすことができました。

中でも昨年に引き続き実施したナイトハイクでは、満天の星を見ることができ、参加者一同しばし時を忘れ見入ってしまっていました。きっと忘れられない心の思い出ができたと思います。

あとは今年初めて実施した野外炊事（シーフードカレー）も好評でした。当初は子どもたちだけでやろうと企画していたのですが、親子一緒に全員参加でやりました。子どもたちはおばあちゃんから包丁の使い方を教わったり、お父さんに薪割り、火起こしに奮闘していただいたりと、全員が協力して作った料理は、最高の出来栄えでした。

最後は、モックくんの記念品作りにみんなで取り組み、あっという間の２日間でした。

来年も続けて実施したいと思います。今後も皆さんのご協力よろしくお願いします。

近畿ネイチャーゲーム大会が開かれます。

２００７年３月３日（午後１時）から４日（午後２時３０分）まで
奈良県葛城市において　　参加費用：１１０００円
内容：new ネイチャーゲーム、石器作り、奈良の自然に学ぶ、懇親会

＊近畿大会は、今回で三回目になります。全国研究大会はたいそうだし、もっと気軽に指導員が研修したいという要望から近畿の協会が集まって開催していこう、ということで生まれました。ネイチャーゲームだけでなく、違った視点から自然体験活動を研修をすることができます。また、関西弁で、お互いの要望や気持ちを話すことができて楽しいです。ぜひ、一度参加してみてはいかがですか。参加してみようかなという人は、辻田まで。

ＳＮＧ－ｎｅｔにご登録を！！

ＳＮＧ－ｎｅｔに登録していただくと、滋賀県ネイチャーゲーム協会の動きをお知らせいたします。上記のアドレスにアクセスしていただき、指示にしたがっていただくと登録できます。滋賀県ネイチャーゲーム協会は、ネイチャーゲームの開催だけでなく、自然学校や幼児教育の自然体験活動のあり方、子ども教室ではいろんな自然体験活動をやっています。ぜひ、ご参加ください。

幼児を対象にした指導方法の研修会「キッズネイチャー指導者セミナー」の実施報告後半

報告者　大辻登代子理事

講義のあと、担当している年齢別のグループに分かれて『活動計画を立てる』というワークショップをしました。

それぞれのグループで頭を寄せ合い、知恵を出し合ってテーマを決め、活動の流れを計画したのですが、初めて出会ったとは思えないほど和気あいあいと自分の思いや経験などを出し合う姿は「保育」という共通点でつながっていることを実感しました。

＜セミナーを振り返って＞

私自身は15年位前からネイチャーゲームを楽しむ機会が何回かあって、心に残る自然体験をしてきたのに、それを保育の中でなかなか生かしきれないところがあってジレンマを感じていました。「ネイチャーゲームを楽しむにはある程度の知識やルールの理解が必要だから、幼児期の子ども達と一緒に楽しむのは無理だ。」という概念があって、主に小学生を対象に活動してきました。

今回のセミナーを受講して、「あきらめないでやってみる」ことの大切さを教えてもらいました。それぞれのアクティビティーの持つ意味をもう一度確認して、やり方や内容は幼児期の子ども達の興味や能力に合うように工夫したらいいのです。この「工夫」を楽しくできることこそが保育の真髄だと思いました。このことに気付かせてくださった中村先生に心から感謝しています。

もうひとつ印象的だったのは、参加者の表情がとてもいいことです。参加者一人一人の魅力をいっぱい感じながら、「自然の中での活動」がもつ力を目の当たりにしました。参加して下さったみなさんにも心から感謝しています。ネイチャーゲームと保育、両方の魅力を再認識した一日となりました。

「ネイチャーゲームリーダー養成講座」の参加者集めにご協力ください。

期日：**２００７年２月１０日～１２日**（土～月（休日））

２月１０日１０時００分開始　　１２日１６時００分解散

＊宿泊できない方はご相談ください。

会場：滋賀県希望が丘文化公園

問い合わせ・申込先：**連絡くだされば、詳しい要項をお送りします。**

ＴＥＬ：０９０－１１３４－４２３３　（近野　竜史　方）

【理事の自己紹介】『私とネイチャーゲーム』　　生越　幸雄

私とネイチャーゲームの出会いは、2003年子どもの体験学習の講座を受講した際にカモフラージュを体験した時です。そのときはただ「面白い遊びがあるもんやなぁ」って感じで、ネイチャーゲームとしての意識はあまりありませんでした。その1年後、青少年自然道場に勤務させてもらうこととなりました。そこで子どもたちと一緒に、近野さんの指導するネイチャーゲームを体験するうちに、それぞれのゲームにねらいがあり、参加者の自然への感覚や受け取り方に様々な違いがある事の面白さに、次第に自分ももっとネイチャーゲームを知りたい。指導者になってみたいと思うようになりました。そこで2005年のリーダー養成講座に参加し、晴れてリーダーになる事ができました。自然道場ではネイチャーゲームの指導　の機会も多く、難しいこともありますが、おなじゲームでもやるたびに新しい発見があったり、失敗があったり･･･。いつも新鮮な気持ちで指導に当たれています。これからも子どもがたくさんの『自然のすてき』や『自然のふしぎ』を持って帰れるような楽しいネイチャーゲームを心がけたいと思っています。あと生き物や植物の名前　ももうちょっと勉強しなアカンなぁって思っています。